

Topics

8月のがん哲学外来

- ・日時 8月27日(土) pm1:00~
- ・場所 佐久総合病院
がん相談支援センター
- ・個別相談は Tel 0267-82-3131
または 090-8517-3288 へ

8月のメディカルカフェ

○月例の「メディカルカフェ」、今回は以下の通り実施します。

- ・日時 8月27日(土)
午後2時~4時
- ・場所 軽井沢町 H様宅
- ・テーマ

「抗がん剤治療を受けるに至った経緯とわが人生」~支えられてある今を生きる~

- ・がん哲学外来研修センターを当日の午後1時に出発しますので、ご同行ください。

信濃毎日新聞 8月14日

患者・家族の悩み相談希望者募集
佐久総合病院、27日
初の「がん哲学外来」
患者や家族が病気に
関心を相談する「がん哲
学外来」が、初めて佐久
の厚生連佐久総合病
院で開催。同病院は厚生

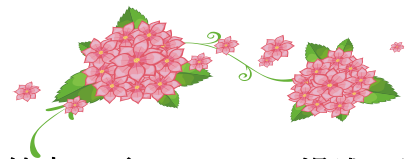
「がん哲学外来 in 佐久総合病院」

佐久総合病院 副診療部長 北澤 彰浩

樋野先生があるとき、次のようなお話をして下さいました。
「あるおじいさんが海岸で遊ぶ地元の子供達をいつも後ろからじっと見守っていた。人が多くなり賑やかになる夏でも、人が全く居なくなる秋や冬になっても、子供達は夏の賑やかな時は遊びに夢中で特に意識しないが、秋冬の人が居なくなった時には後ろを振り返りそこで見守ってくれているおじいさんが、実は夏でも春でも同じように見守ってくれていたことを知っていた。そしていつも安心して遊ぶことが出来た。がん哲学外来というのはそんなおじいさんのようなもの」

このお話を、私は忘れることが出来ません。

今後、佐久地域でがん患者さんに対してそんなおじいさんの役割が健康工房 SAKU のメディカルカフェだけでなく、佐久総合病院の「がんサロン・もくらん」やさらに他所にもっと増えることを願って、8月27日の土曜日に、樋野先生の「がん哲学外来」を佐久総合病院で開催して頂ける事になりました。有り難うございます。



健康工房 SAKU 湯浅 憲子

夢、そして祈り

「麦茶とハーブティー、どちらがよろしいですか？」

メディカルカフェでそっと声をかけてみた。「お茶をどうぞ」と差し出す時よりももっと)柔らかな空気が流れ、緊張の眼差しがふっと弛むのを感じる。

ホッと和んだ穏やかな空気がカフェを包み込む。語り合い、時には涙しい、人や情報と繋がって、「一人で苦しまなくてもいいんだ」と感じられたら、きっと明日を生きていく力が湧いてくるのだと思える。

いつか常設のカフェになって、訪れた人たちが心を結び合い、穏やかな時の流れに響き合って広がって、この地を染めていったら…と想像する。病を持って安心して生き、「ありがとう」と言って死を迎えられる、そんな地域になったらどんなにかいいだろうか。

そんな祈りを胸にこれからもまたお茶当番をしたいと思っている私です。

カフェ in 佐久によろこそ!

先月、静岡の Y さんからメールが来ました。8月のメディカルカフェに参加したい、インターネット検索からこのニュースレターに辿り着いたが、カフェの様子を知るにつけ、是非軽井沢に行ってみようという内容でした。

私たちスタッフはおもてなしの心で対応させて頂きましたが、折悪しく診察日・治療と重なって Y さんの来訪は断念! がんで悩む若い女性の方、その気持ちの一端でも受け止めることができればと思っていたのですが。

がん哲学外来研修センター

〒 385-0046

長野県佐久市前山 321-3

Tel : 0267-63-5369

mail : kenkokobo@hb.tp1.jp

HP : www.kenkokobo-saku.net